

ピースクラブ通信

No.59

発行 社会福祉法人 ピースクラブ
 所在地 〒556-0004 大阪市浪速区大国一丁目十一番一
 連絡先 TEL 06-6664712077
 FAX 06-6664712087
 Eメール peaceclub@s2.dion.ne.jp
 HP http://www.ab.aunone-net.jp/~peace_c/

そ深い闇に向かうのか、次は私、

中村 晋作

あれから2週間がたとう
 としている。相模原の障害
 者施設襲撃・殺傷事件で
 ある。すでにオリピックな
 どで忘れ去られそうだが、
 未明、ラジオから流れた一報
 から、私の目の前に広がっ
 た闇が、だんだんその深さ
 を増している。

以前、都知事だった石原
 慎太郎が、重症障害者の
 療護施設に行つて衝撃を
 受け「この人たちに人格あ
 るの?」と言つて物議をかも

したことがある。「安楽死の
 論議にもつながるのでは」
 とも言つたというが、それが
 「虐殺」という形で実行
 されたのだ。

私は脳性マヒ者で、幼
 い当時は就学免除の時代で
 未就学。二十歳近くまで回
 りはみな健常者の家の中だ
 けで育つた。初めて入つた
 施設で同じ障害を持つ仲間
 と出会うのだが、自分のこと
 は棚に上げて、世の中、こ
 んな人間がいるのかと驚い
 た(障害者と出会う機会が
 なかつたのであろう石原と
 同じだ)。第一、自分よりよ

ほど軽い言語障害が聞き取
 れない。そして痛恨の思い出
 だが、知的障害のある仲間
 に暴言を吐いたりした(意思
 の疎通ができない障害者を
 抹殺した容疑者と一緒だ)。
 それからしばらくつて、
 町営住宅で一人暮らしを
 始めたとき、人並みに暮ら
 していることがいぶかしかつ
 たのか、反対に向いの家族
 から嫌がらせを受け、窓か
 ら庭にエアガンを撃ち込まれ
 もした。

つい最近、「憲法に基本的
 人権はいらない」(国民主権、
 平和主義も)とうそぶく側近
 の横で薄ら笑いを浮かべる
 安倍晋三の姿がネットに流
 れた。タイトルは「改憲の誓
 いの儀式」だったか。石原
 の時代には騒がれたが、も

うどこのメディアも取り上げ
 ない。すべて尊ばれるべく
 してこの世に生を受けたもの
 が固有に持つ権利、それが
 人間なら人権、それを日本
 国憲法は基本的人権として
 擁護する。今回の事件は、
 基本的人権を認めない社会
 がどうなるか、如実に物語
 っている。

今、犯行に及んだ男を
 糾弾する声がしきりだ。当
 然だ。と同時に、障害者不
 要論もネット上に盛んに流
 れている。ヘイトスピーチを
 助長し、経済最優先で、一
 握りの利益を得る者のため
 に弱者を切り捨てるアペノ
 ミクス。血のにじむ思いで積
 み立てた社会保障費を、株
 高誘導と自らの政権支持率



維持のために弄び、5兆
 円以上の運用損失。その安
 倍らに、私たちは国会の
 衆参両院で単独過半数、
 また改憲勢力の3分の2の
 議席を与えてしまったのだ。
 今回の事件は何らかの精
 神疾患で犯行に及んだかも
 しれないが、過去、国家とし
 て同じことを行った国もあ
 る。そうならば次は私。憲法
 が改悪されて戦争をする国
 になり、戦場に送り込まれ
 て死ぬのは、あなたやあなた
 の子、孫かもしれない。

議員を続けたし、今度の容疑者が自分の犯行計画に加担してくれると踏んだのは、ときの国会議長と内閣総理大臣だという。日本という国は何と哀しい国であるつか。(宮古島在住)

ピースクラブの織物

パート2

千華ちゃんといっしょに

上田 友子

千華ちゃんが、毎木曜日の4時15分から5時15分までの間、ピースクラブで「ざをり」をするようになってからの年月が経っています。

千華ちゃんは物事はなんでも分かっているのですが、大きな声は出るが言葉の表出に障碍があります。自分の思いや要求を言葉で伝えることが出来ず、短気とせっかちが相まって思いどおりにならないければ、手の甲を噛んで血を出し、度々痛まし

い状態になりました。

千華ちゃんは織ることが大好きです。織り機の踏み木をいっしょに踏み、手を添えながらシャトルを経糸の間を通すなど、定石通りの手助けも短期間で援助を減らしていくことができました。

しかし、私がほかのメンバーに呼ばれて千華ちゃんのそばを離れると「ちゃんと見ていてくれ」と大きな声をあげます。その声は度々3階にも届いていかもしれません。

ピースクラブにやってくる時、ちゃんと次の作業を覚えていて早く取り掛かるうと催促します。このように織物の工程もすべて自分で納得して作業しています。使用する糸はすべて千華ちゃんが選んでいます。

今までどれだけのマフラーを織ったでしょうか。お母さんはすべて千華ちゃんの作品として、親しい人たちにプレゼントされているようです。そのことを千華ちゃんはしっかりと認識していて、誇らしい気分になるのがこちら

にもよく伝わってきます。

最近大きな変化がありました。5時になるといっしょに織っている郁也君が帰ってきていきます。当然千華ちゃんも落ち着かない、時計を見ながら声をあげて手の甲噛みが始まります。そこで、郁也君に5時15分まで織物をすることに協力してもらいました。千華ちゃんもこれで納得。

それから、千華ちゃんは時計の数字が読めることを知りました。「5時15分になったらお帰りだよ」と伝えることで千華ちゃんのプライドも満たされたようです。手の甲噛みはピタッと止まりました。同時に内言語も豊富

に持っていることも知りました。私がお話することを全部理解し動作で返事を、してくれれます。時間まで片付けの手伝いもしてくれれます。時間に関しては何の苦勞したのですが、その人の持っている力のレベルをきちんと把握して対応する

ある日の朝、それは突然と太のもとにやってきた。利き手である右手が全く動かない。ダラーとして力が入らない。最初脳梗塞を疑った。右足が動くので脳梗塞ではない。少し安堵したがこの状況は変わらない。仕事が休みだった嫁さんに

この重要さを強く学ばせてもらいました。ピースクラブの織物仲間として毎回楽しみにして、来てくれているのが嬉しいです。



与太郎の

与太話

この状態を話した。いきなり朝から食事介助がスタート。看護師の嫁さんいわく看護師さんの食事介助は高いらしい。

お茶はコップを両手で挟んで飲めた。ビールはストロイで飲めた。タバコは何と不自由ながら左手で吸えた。このとき左手の有り難さがよくわかった。

右手が動かなくなると二日後手首ダラーは変わらなはいが指先がほんの少し動き始めた。右手に左手を添えるかたちで自宅の鍵を閉める。普段力が入り過ぎて困っているのになして手首ダラーやねん：と与太のもとにやってきた新たなトホホを独りぼやきながらいざピースクラブへ。ピースでランチをどうするか？マジ困っていた。誰かに食べさせて貰わないといけない。与太は頼まれるのは慣れていたが人にお願ひするのは苦手だった。しかしこは頼むしかない。スプーンも持てない状態なのだ。与太にランチを食べさせてくれ

た皿ちゃん、のばちゃん、あかねちゃん感謝の言葉しかありません。ありがとうございます。さらに三日たった頃、赤ちゃんの持ち方ながらスプーンやフォークなら持てるようになった。まだ手首ダラーは変わらない。しかし慎重に食べているせいか？以前よりこぼす量が遥かに減った。あの意味深い話だ。

生命の維持(食事)ができるようになる。人は贅沢になつて行く。ボールペンが握れない。スマホが使えない。様々な弊害に気付いて行く。いつ良くなるかわからない。いき手に焦りはあった。手を持ちあげてバイバイできるようになつたり、少しずつでも日々の回復を嫁さんは喜んでくれた。与太はこの状況を少し楽しんでいった。

手首ダラーから10日後、ボールペンを持つ練習を始めた。まだ文字にならない。20日後汚いながらも読める字が書けた。この頃からスマホでメールが打てるようになった。少し手首が決

まり始めた。手首ダラーから一ヶ月以上たった今もまだ右手首に違和感があります。日常生活には困らない程度回復しました。

この体験から与太は色々なことを学びました。えげつない二次障害も経験しましたが、体調は悪くないものの、身体の一部が自分の身体ではない感覚。その一部分に力が全く入らない。こんな体験は初めてでした。不謹慎ではありますが、物書きの与太にとってこんな美味しいネタはありません。与太にとって貴重な時間でした。

このことで与太はメンバーさんに気軽にお願ひできるようにになりました。足りない部分補ひ合うのは当たり前だと口走ってはいませんが、どこか冷めている与太がいつもいたように思います。補つてもらう側を経験できたことは、与太をもっと優しい人間にしてくれるのかもしれない。

自己紹介

大石さよ子

4月から春さんのヘルパーとして、アルバイトをさせてもらっています。大石さよ子です。

春さんとは、鶴見橋にキジムナーがあったころに知り合いました。

キジムナーや春さんとの出会いで、それまでの私の「当たり前」がガラガラと崩れるような衝撃を受けました。『介護する者・される者』という関係でしかとらえてなかった。「健康者と「障がい者」。「お金」がものさしだった。「豊か」の基準。ただ過ぎ行くままのものだった。「時間」本当に大切なものは何か・共に生きるということがどういうことなのか・お前は何かわかっていいるのかと問い詰められていいるようで、今までの生き方は何やったんやると、ふり返りました。反省があり、合点もあり、言

い訳や、居直つたりもしていろいろな事を考えました。その結果、今では一番大切な『皆で楽しく飲むこと』を日々実践しています。

それから、十数年の時を経て春さんのそばに居ることに縁を感じています。そして今度の新しい衝撃は「指談」です。

初めて指談を見てもらった時には、目の前で起こっている事を信じていることなど全く出来ませんでした。春さんに意思があることは理解できても、それを指で伝えることが出来るなんて、「そんなアホなことあるかいナ」でした。実際、やらせてもらうと確かに「〇はい」「Vいいえ」がわかりました。

「えーえーえー、うっそー！」 今ではひらがなを読み取れるようになっていますが、とても不思議です。何でこんなことが出来るの？と「？」が一杯です。何とか理屈をつけて自分を納得させているところがありますけれど、出来ている



のだから理屈では無いものがあるでしょう。またも、春さんに「自分が常識と思っていることは正しいことか」と教えてもらいました。

『納得できなくても存在するものがある』ということ。自分の知っているものなんて、ほんの一部ですぐ隣には全然知らない世界が広がっているのです。

そう！大田町の隣には釜ヶ崎の、居酒屋の大きな世界が広がっています！

こんな、一にも二にも飲むことしか頭に無い、テキストな人間ですが みなさん、よろしく。

自己紹介的な・

難波屋たけ

(伊賀 岳夫)

こんにちは。今さら照れくさいですが、軽く自己紹介を。1971年、八尾市で生まれる。父は日本人、母は韓国人。韓国で子供達に英語を教えていた母の影響で、音楽が好きになる。特にビートルズ、ボブ・ディランとの出会いは強烈で、人生を大きく狂わされることに。

大学中退後、様々な職を転々とし3、4年前に釜ヶ崎にたどり着く。昼間は肉体労働をしつつ、夜はパートナーの勧めもあり西成「難波屋」にて歌の修行を開始。

河榮さんとの出会いをき



っかけに難波屋たけ楽団を結成。(後に猿橋さんも巻き込まれ、現在は6人で活動中) その頃、パートナーの双極性障害が悪化、長時間労働が出来なくなる。仕事の辞め、超貧乏スロライフに突入。路頭に迷いかける。捨てる神あれば拾う神ありで、ピースクラブのお手伝いをするに。これからもよろしくお願いします!!

では最後に1曲。難波屋たけ楽団で

「僕は君じゃない!!」

僕を決めつけないでくれ

あてはめないでくれ

きみの価値観に

カテゴライズしないでくれ

枠にはめないでくれ

放っておいてくれ

金持ちでも 貧乏人でも

障害者でも 健常者でも

日本人でも 朝鮮人でも

ハーフでも

枠にはめないでくれ

僕は僕で 君じゃない

君は君で 僕じゃない

でも友達にはなれるかもね

春さん便り

大西 洋子

まずは訂正から。血圧は

すごく難しい。春さんに

ついては、朝昼晩計ってい

たら、夜が二日に一度は高く

なって、薬を飲ませていま

す。これで良いのかどうか。

脳梗塞が怖い。多角的に看

ていくということかな。

春さんは、今良くなる前の現

象と思っているけど、熱が出

たり汗をいっぱいいたり、

脈が速くなったり、余談を許

さない。季節も寒くなった

り、暑かったり、運動してい

るようです。ずーっと春さんが倒れた意

味を考えてきたけど、本当

思ってきたし、何があっても
ピースのことも炊き出しのこ
とも何事にも感謝してこなし
ていけると確信していました
が、やっぱりどっか無理して
きたかなあと思う。

あんまり忙しくて、分かつ
てほしい、分かってほしいと
いうので突っ走ってしまっ
別にすごくいい人間である
必要はないが、こなせばこな
すほど忙しくなる。

「落ち着け!」そんなこ
とを考えています。
長患いの落とし穴に落ちな
いように。今からが正念場。
一緒に(春さんも、ピースの
みんなも)乗り越えることで、
おもしろいものが出来ます。

春さんに孫が生まれまし
た。女の子です。早く抱
かせてあげたいです。

